

なるせがわ 鳴瀬川総合開発、ちようかい 鳥海ダム、ほんみょうがわ 本明川ダム、とぼこうち 鳥羽河内ダム、つつさご 筒砂子ダムに関する
国土交通省の対応方針について

ダム名等	検討主体	検討主体の報告		「今後の治水対策のあり方に関する有識者会議」委員の意見	国土交通省の対応方針
		対応方針等	その理由等		
鳴瀬川総合開発 ※直轄事業の鳴瀬川総合開発事業と補助事業の筒砂子ダムは、相互の関連性が高いため、共同で検証を実施	東北地整	継続	コスト、実現性等から、鳴瀬川総合開発事業と筒砂子ダムを統合し、直轄河川への事業効果に鑑み、鳴瀬川総合開発事業として事業を進めることが優位であるため	中間とりまとめ ^{※1} で示した「共通的な考え方」に沿って検討されたものであると理解できる	継続
鳥海ダム	東北地整	継続	コスト、実現性等から現計画案（鳥海ダム案）が優位であるため	中間とりまとめ ^{※1} で示した「共通的な考え方」に沿って検討されたものであると理解できる	継続
本明川ダム	九州地整	継続	コスト、実現性等から、本明川ダム案が優位であるため	中間とりまとめ ^{※1} で示した「共通的な考え方」に沿って検討されたものであると理解できる	継続
鳥羽河内ダム	三重県	継続	コスト、実現性等から、流水型ダムに変更して継続することが優位であるため	中間とりまとめ ^{※1} で示した「共通的な考え方」に沿って検討されたものであると理解できる	継続 (補助金交付を継続)
筒砂子ダム ※直轄事業の鳴瀬川総合開発事業と補助事業の筒砂子ダムは、相互の関連性が高いため、共同で検証を実施	宮城県	中止	コスト、実現性等から、鳴瀬川総合開発事業と筒砂子ダムを統合し、直轄河川への事業効果に鑑み、鳴瀬川総合開発事業として事業を進めることが優位であるため	中間とりまとめ ^{※1} で示した「共通的な考え方」に沿って検討されたものであると理解できる	中止 (平成25年度をもって補助金交付を中止)

※1 「今後の治水対策のあり方について 中間とりまとめ」（平成22年9月） 今後の治水対策のあり方に関する有識者会議